

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

2016年8月22日に不適合管理会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、不適合管理会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. GⅠグレード 0件
2. GⅡグレード 0件
3. GⅢグレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	2号機	残留熱除去系ポンプ(A)室入口扉の閉ロック機構に破損を確認した。当該扉を点検・修理。	
2	5号機	原子炉再循環流量制御系コントロールドライブ制御ユニット(A, B)制御盤扉の空気取り入れ口フィルタに劣化を確認した。当該フィルタを点検・交換。	
3	5号機	原子炉再循環系電動機発電機セット区域給気処理装置(非管理区域)の基礎部より結露水の浸み出し(約60cc、汚染なし)を確認した。拭き取り実施済み。当該部を点検・修理。	
4	5号機	復水脱塩装置制御盤入出力基板(A)の伝送異常を示す警報の発生を確認した。当該基板を点検・修理。	
5	6号機	起動領域モニタ(H)指示値の一時的な変動を確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	
6	その他	取放水口温度差公開システムに障害が発生し、社外へ送信するデータの伝送不良を確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。なお、記録・監視への影響はない。	